

令和8年度 学校案内 (令和9年度入学者選抜用)

明日の夢 ひろげよう



群馬県立高崎工業高等学校

定時制課程

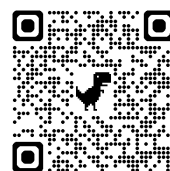
〒370-0046 群馬県高崎市江木町700番地

TEL 027(323)5450

TEL 027(338)6250 (定時制専用)

FAX 027(325)1427

<https://takako-ths.gsn.ed.jp/>



工業技術科の目標および特徴

①「地域産業の発展に貢献できる人材の育成」

※基本的な知識・技術・技能の習得

②「創意工夫のできる工業人の育成」

※工業全般についての多角的な学習

③「社会に貢献する高い意欲を持った人材の育成」

※進路先や社会で学びの成果を発揮

工業技術科

(定員:男女40名)

コース決定は、入学後、本人の希望を元に、学習状況を踏まえ総合的にコース分けを行います。

専門科目のコース別学習が始まって、普通科目の学習は一緒に進みます。また、共通科目として工業技術基礎・工業情報数理・製図および工業環境技術などがあります。

機械電気コース

機械分野の学習に電気分野の学習を加え、ものづくり産業等で必要とされる基礎的知識や技術、技能の習得をめざします。コースの専門科目としては、機械設計・生産技術(電気系)・実習などがあります。



建設コース

建築分野の学習に土木分野の学習を加え、建設産業等で必要とされる基礎的知識や技術、技能の習得をめざします。コースの専門科目としては、建築構造・建築計画・土木施工があります。



自分のためにスキルアップ!!



ガス・アーク溶接技能講習

主に機械電気コースの授業と補習等による一定時間の講習と校内で行われる学科試験の合格により修了証が得られます。



2級建築施工管理技術試験

建設コースの授業により、学科試験の内容が学べます。
CAD検定4級を受験できます。



基礎製図・計算技術検定

全国工業高等学校長協会の「基礎製図検定」「計算技術検定」を受検し、合格をめざします。



在校生からのメッセージ

2年生 大久保 勇翔

私が高崎工業高校校定時制を選んだ理由は、昼間に働いて自分の学費を稼ぎ、親の負担を減らしながら、工業の専門的な知識やコミュニケーション能力を身につけられることです。

実際に入学してみて感じたことは、授業がとても分かりやすく、1クラスの人数が少ないので友達ができやすく、クラスの仲がとても良いことです。レクリエーションや体育の授業では、他学年との交流も多く、誰とも仲良くなれます。

中学生のみなさんも、ぜひ入学してください。



2年生 澁澤 龍也

私が高崎工業高校校定時制を選んだきっかけは、中学校の先生に「高工は授業のペースも一人ひとりに合わせて進めてくれるし、資格も取得できれば将来就職するときに役立つ」と紹介され、この学校を選びました。

実際に入学してみて、授業では質問にも丁寧に答えてくれます。また、一つの内容が終わるごとに理解できたか確認してくれるので、とても分かりやすく、自分に合ったペースで学べると感じます。球技大会などの学校行事や体育の授業では、他学年と合同になることもあり、交流できるのも良いところだと思います。

中学生のみなさんも入学したら4年間を楽しく過ごしていきましょう。

生徒会部活動（運動部9 文化部5）

陸上競技 自転車競技 バドミントン サッカー テニス バasketボール 軟式野球 卓球 筋トレ
軽音楽 写真 工業科研究（機械研究班、建築研究班、資格取得班）



陸上競技部



自転車競技部



バドミントン部



サッカー部



テニス部



バasketボール部



卓球部



軟式野球部

部活動実績

令和8年度	バドミントン部(全国大会出場) 陸上競技部(全国大会出場) 自転車競技部(全国大会出場権を得たが大会中止)
令和7年度	自転車競技部(全国大会総合準優勝) バドミントン部(全国大会出場) 陸上競技部(全国大会出場)
令和6年度	自転車競技部(全国大会総合3位) バドミントン部(全国大会出場)

工業科研究部：ジュニアマイスター顕彰全国工業高等学校長協会理事長賞（令和7年度卒業生）

高工ではやる気のある生徒を待っています！一緒に大会で自分の技術を磨いていきましょう。

給食の様子

仕事を終えて登校してくる生徒の健康に配慮し、栄養バランスのとれた弁当給食を実施しています。



弁当給食



予餞会



授業風景



工業祭



生徒会役員選挙



球技大会



合同レク

卒業生からのメッセージ

令和7年度卒 新井 久也

私は令和8年3月に高崎工業高等学校定時制を卒業し、前橋市に本社を構える「株式会社ヤマト」に入社しました。

定時制在学中には建設コースを選択し、建物の構造やCADを用いた図面作成などを学びました。また、4年次には集大成として課題研究にも熱心に取り組みました。

実際に学校生活を送る中で、高工は「努力次第で、どこまでも可能性を広げられる温かい環境」だと感じました。また、定時制の「4年間」という時間の中にこそ最大の魅力があり、お互いに高め合える仲間や熱中できるものを見つけたとき、間違いなく自分を大きく成長させてくれる大切な時間になると思います。

4年間の高校生活で一番の思い出は、生徒会活動で試行錯誤した日々です。部活動の部長も兼任していたため、とても忙しい毎日を送りました。

特に4年次には、就職活動と生徒会活動が重なり、本当に大変でしたが、私の挑戦を近くで見守り、支えてくださった先生方がいたからこそ、最後までやり遂げることができました。

あの時、先生方が私と真っすぐ向き合ってくれた時間は、今でも私を支える力となっており、困難な状況でもくじけずに前向き、自分で考えて行動する力を身に付けることができました。

皆さんも勇気を出して一歩を踏み出し、人生で一度しかない高校生活を後悔のないように過ごしてください。楽しい学校生活が送れるよう心から応援しています。

令和7年度卒 内田 蓮

私は令和8年3月に高崎工業高等学校定時制課程を卒業し、現在は高崎産業技術専門校の溶接エキスパート科で学び、さまざまな資格の取得に取り組んでいます。在学中は工業の基礎や溶接技術を中心に学び、ものづくりの楽しさを感じ、技術を身に付けることができました。

実際に入学して感じたことは、先生方が親身に支えてくださり、学年を超えた交流も多く、とても温かい学校だということです。私は中学校時代に不登校を経験しましたが、高校生活は毎日が楽しく、4年間一度も休むことなく皆勤賞をいただくことができました。また、生徒会副会長を務めたり、軽音楽部では文化祭で歌を披露したり、自転車競技部では全国大会総合2位という貴重な経験をしたりと、充実した高校生活を送ることができました。

中学生の皆さんも、最初は不安があるかもしれませんが、しかし、一歩踏み出せばきっと自分が夢中になれることや大切な仲間に出会えます。

ぜひ、さまざまなことに挑戦し、自分らしい充実した高校生活を送ってください。

● 学校行事

※令和8年度実施予定

4月	入学式 交通安全教室 SNS講演会
5月	非行防止教室
6月	第1回保護者会 生活体験作文 企業見学会 防災訓練Ⅰ
7月	三者面談 キャリア教育講演会
9月	社会貢献活動 西毛地区定時制体育大会
10月	性教育講演会 生活体験作文県大会 交通安全教室 第2回保護者会
11月	工業祭 3学年修学旅行 1日修学旅行 生徒会役員選挙
12月	防災訓練Ⅱ 球技大会 人権教室 学校説明会
1月	課題研究発表会 第3回保護者会
2月	予餞会 褒賞授与式・答辞を聞く会
3月	卒業式 救急救命講習会 卒業生と語る会

工業祭は隔年ごとに実施

● 定時制の1日

SHR	17:30~17:35
第1校時	17:35~18:20
第2校時	18:25~19:10
給食	19:10~19:30
第3校時	19:30~20:15
第4校時	20:20~21:05
SHR	21:05~21:10
放課後	部活動等~21:45

● 募集人員と入試について

学 科	工業技術科	
コ ー ス	機械電気コース	建設コース
募集人員	男女40名	
入試について	令和9年度公立高等学校入学者選抜実施要項を基準とします。	

● 教育課程について

普通科目が約6割、工業科目が約4割の学科で、コースの学習目標や進路希望に応じた学習をすることができます。

進路状況 (過去3年)

主な就職先

信越化学工業(株)群馬事業所	太陽誘電(株)グローバルセンター
(株)エーティークリエイト	(株)ヤマト
(株)根岸足場工事	東電物流(株)
前橋技工(有)	日本製線(株)前橋工場
サンエス工業(株)	前橋精密工業(株)
BMCフーズ(株)	(有)オニガタ
鴻池運輸(株)東日本支店タカナシ乳業事業所	

主な進学先

ものづくり大学	東京テクニカルカレッジ
群馬バース大学	前橋産業技術専門学校
高崎情報ITクリエイター専門学校	高崎産業技術専門学校
総合学園ヒューマンアカデミー大宮校	

● 交通機関と所要時間

高崎駅 東口より 徒歩 25分
自転車 15分

西口より 群馬中央バス(芝塚経由)
〈前橋駅行〉
芝塚町下車徒歩 12分
上信バス
〈前橋駅・中央前橋駅行〉
工業学校前下車徒歩 2分

高崎問屋町駅より 徒歩 15分
自転車 5分

